

令和5年度 第2回長浜市入札監視委員会 会議録（要旨）

日 時	令和6年3月19日（火） 午前10時から午後0時15分まで	
場 所	長浜市役所本庁舎5階 第5-A会議室	
会議の公開・非公開の別	非公開	
出席者	委員	須永知彦委員長、田嶋明日香委員、金子尚志委員
	事務局	今井契約管理課長、谷沢課長代理、内藤係長、音光寺主査

議題（1）入札及び契約手続きの運用状況の報告について

事務局	<p>① 令和5年10月以降の取組</p> <p>下記の取組について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長浜市週休2日取組指定型工事 ・格付5業種の請負工事標準額の見直し ・積算疑義申立制度の運用状況 ・変動型最低制限価格制度の運用実績
委員	<p>週休2日取組指定型で工事を発注するとのことだが、実施状況の確認や実施できなかった場合の措置はどうするのか。</p>
事務局	<p>週休2日の実施状況は、工事日報等により概ね1か月単位で報告を受け確認する。実施状況に応じて工事成績を減点する、請負代金額のうち週休2日の取得に要する補正分を減額変更する等の措置を行う。</p>
委員	<p>設計違算による入札中止や落札決定取消に対し、どのような再発防止策をお考えか。発注者の信頼・信用にも影響すると思うので、実効性のある対策をお願いします。</p>
事務局	<p>2度落札決定取消となった案件は、積算疑義申立制度の対象外である給排水冷暖房工事であったが、令和6年4月以降は、金抜き設計書を示した全ての工事を積算疑義申立制度の対象とすることで、落札決定に至るまでに入札を中止することとなる。</p> <p>設計違算により入札をやり直すということは、公共事業の進捗が遅れていくことになり、ひいては市民生活に多大な影響を与えることであると重く受け止めている。</p> <p>設計違算の内容としては基本的な部分の間違いが多く、チェックリストを増やすだけでは実効性が無いと考えており、抜本的な対策について設計監理部門とも協議しているところ。</p>

事務局	<p>② 直近までの落札率の状況</p> <p>平成26年度から直近（令和6年2月末）までの落札率について説明</p> <p>令和4年3月に中央公契連モデルにおいて一般管理費等の算定率の改正（上昇）があったことに伴い、令和3年度までと令和4年度以降を比較すると、この算定率の上昇分だけ、落札率も上昇した状況にある。</p>
委員	(特に、意見・質問なし)
事務局	<p>③ 令和5年10月から令和6年2月までの入札執行状況</p> <p>下記の資料により、入札執行状況を説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札方式別発注工事等総括表 ・入札方式別発注工事等一覧表
委員	土木系の工事では、「くじ」が多かった状況か。
事務局	<p>土木一式工事や舗装工事は、入札公告時に提示している金抜き設計書により予定価格を精緻に類推することが可能なため、「くじ」となることが多い。特に舗装工事は、応札者全員で「くじ」となることも多い。</p>
事務局	<p>④ 入札参加停止等の運用状況</p> <p>入札参加停止等の運用状況の一覧表により説明</p> <p>(対象案件：3件、対象業者：3者 ※うち1件、1者は停止措置の解除案件)</p>
委員	(特に、意見・質問なし)
事務局	<p>⑤ 談合情報対応状況</p> <p>今期については、対象となる情報なし</p>
委員長	<p>ただいまの事務局からの説明を受けて、長浜市の令和5年度下半期の入札・契約制度の運用状況、制度改正等について確認した、としてよろしいか。</p> <p>(全委員、了承)</p>

議題（２）入札方式別発注工事等一覧表からの抽出事案の審議について

	(金子委員から、案件抽出の経過について報告)
事務局	① 今期、最も設計金額が高かった 湖北中学校南校舎等長寿命化改修工事（建築） （概要説明）
委員	変動型最低制限価格制度が適用され、実勢価格を反映して最低制限価格が下ブレしたものと見えるか。
事務局	1者は予定価格超過であり、変動型を適用してければ初度入札では落札者がいない状況であった。応札3者のうち2者が最低制限基準価格を下回る入札額であったため、経済効率性を発揮できた落札結果であると評価している。
事務局	② 2度の入札中止により、再々発注となった 鳥羽上地区他公共下水道接続工事（第1工区） （概要説明）
委員	一度目はやむを得なかったとしても、二度目の発注に際して全ての設計内容チェックすることができなかった原因はどこにあるのか。
事務局	一度目の疑義申立て指摘のあった箇所を中心に全体の見直しを行ったが、下水道と土木では条件設定の差異もあり、また、積算項目も多い工事であったため、見逃してしまった部分があった。 抜本的な改善のためには、人も目や経験に頼るだけでなく、設計用とは別に検算用のシステムを導入するような対策も必要ではないかということ、設計監理部門とも協議している。
委員	予算措置の必要もあると思うが、自動化・システム化できる方法など、改善に向けた検討を進めるようお願いする。
事務局	③ 簡易型一般競争入札のうち最も設計金額が高かった 湖北中学校南校舎等長寿命化改修工事（電気設備） （概要説明）
委員	2回目の入札で2者が同額で、予定価格と近いという結果だが、こういうことはよ

	<p>く起こるのか。</p>
事務局	<p>金抜き設計書を提示せず図面発注する建築系の工事のため、予定価格を類推しにくい面がある。</p> <p>1回目で予定価格超過となった応札者には、電子入札システムで自動的に再入札通知が送信されるが、その際に最低入札額も記載されているため、その額をもとに2回目の応札額を検討され、このような結果になったと考えている。</p>
事務局	<p>④ 指名競争入札で設計金額が最も高かった 津里地区公共下水道接続実施設計業務 (概要説明)</p>
委員	<p>7者でくじとなったのは積算がしやすいタイプのものであったためか。</p>
事務局	<p>下水道部門の歩掛に基づき積算し、金抜き設計書も提示した案件であったため、予定価格が類推し易かったものと思われる。近い額で数者応札が分かれているのは、補正率や単価の考え方で若干の違いがあったのではないかと考えている。</p>
所管課	<p>⑤ プロポーザル方式で、落札率が最も高かった 長浜市学校体育施設予約システム等導入業務 (所管課：文化スポーツ課から概要説明)</p>
委員	<p>参加対象としては何者くらいと見込んでいたのか。</p>
所管課	<p>近隣他市の事例等をリサーチした結果、3者程度を候補と見込んでいた。</p>
委員	<p>提案が1者のみであった理由は何か。参加要件が厳しかったのか。</p>
所管課	<p>多くの事業者から提案を頂けることを期待して参加要件を設定したつもりであったが、利便性やセキュリティ面から実装しなかった電子錠に関する仕様が、システムとの連動に関する点で技術的に難しい面があったのかもしれないと考えている。</p>
所管課	<p>⑥ プロポーザル方式で、落札率が最も低かった 長浜市放課後児童クラブ入退室管理システム導入等業務 (所管課：こども家庭支援課から概要説明)</p>

委員	選定事業者は事業費評価（提案金額）でも優位だったようだが、どういう仕組みのシステムか。
所管課	ICカードリーダー単体で動作するため、機器類がほぼ不要なシステム構成である。通信障害時等のオフライン状態でも一定期間データ保存が可能のため、Wi-Fi環境の構築も必要としない提案内容であった。
委員	落札率が60%強と低めであるが、提案内容から比較的安価で実現できるシステムであったことが理由であるということによって理解できる。
委員長	<p>以上で、抽出案件についての個別の説明・審議は全て終了しましたが、全体を通して何か御意見ありますか。</p> <p>(特に意見なし)</p>

議題（3）その他

委員長	<p>来年度に向けての意見具申について、協議したいと思います。</p> <p>(委員協議)</p>
委員長	<p>ただいまの協議を踏まえまして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 労務単価の改定に伴い、スライド条項や特例措置の適用による変更契約の対応 ・ 施行時期の平準化に向け、債務負担行為や繰越措置等の財政的手法の一層の活用 ・ 設計違算に対し、検算・チェック用システム導入の検討 ・ 開札後に設計違算が判明した場合でも、訂正した予定価格・最低制限価格で落札候補者を決定する仕組みの研究 ・ 変動型最低制限価格制度について、引き続き、過度な落札率の低下や談合を注視以上のことについて、来年度に向けての意見具申としたいと思います。
委員	(異議なし)
委員長	本日の議事は全て終了しましたので、以上を以って入札監視委員会を終了します。

次回の開催：令和6年10月下旬頃

案件抽出：規則第2条第2号の規定に基づき委員会が指定する工事等の抽出は、輪番により田嶋委員が抽出委員となった。